

優勝者の感想文

ジュニアの部 優勝 

目白算数パズル道場 藍原 京史 (小6 / 東京)

常日頃から、父は「戦う相手は周りではなく自分自身だ」と僕に言う。これは、プラトンの言葉「勝つは己に克つより大なるはなし」からきている。勝つ上で最も大変なのは、己の気持ちに勝つこと、克己心だと父が教えてくれたのだ。まさにそれを感じた大会であった。

今回は、場の緊張感に加えて、前回優勝した自分に勝つというプレッシャーも加わった。終わってみると、全国大会の回数を重ねるごとに場の緊張にはほんの少し慣れてきていると感じた。まだまだ手は震えるけれど。

今回自分に勝つために、前回よりも良い点を取りたいと思った。だが、実際に解いていく中で一問どうしても自信がなかった。空欄にするか、間違えている可能性がある答えを書くか。ほんの数秒だったけど、その決断が今回の満点につながった。次に大会に出れる時は自信のない問題が無いようにしたい。さらに、その先の一般の部にも挑戦したい。

そして、ランキングを見て、改めて自分の通っている教室の仲間たちがたくさん上位にいることに気がついた。トライアルは己自身との戦いだが、僕はこの教室の仲間たちといつも立体四目やスティックゲームなどの教具で戦っている。こうした恵まれた環境の中にいられてありがたいと思った。

僕は6年生で、塾などの習い事やスポーツも続けている。実質、パズルに向かえる時間が少なくなっている。そんな中でも、教室の先生が僕の苦手を見極めてくれて指導してくれたことに心から感謝します。本当にありがとうございました。

克己復礼

追記: とりあえずほっとしたよというのが一番の気持ちだ。